

「みんなのこころと活力のあるガーデンシティ」実現に市民の声を Consciousness Investigation

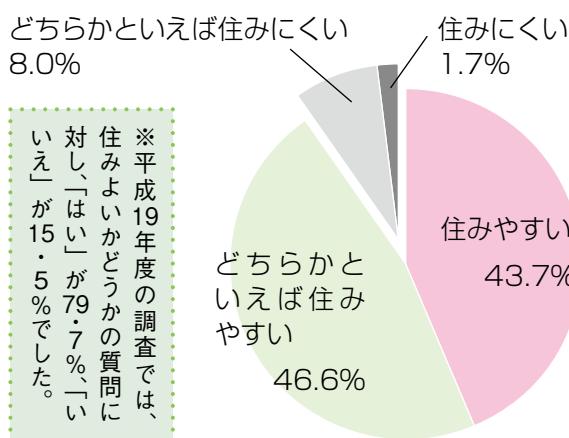


調査概要	
調査時期	平成22年7月1日～20日
調査対象	田原市に居住する満20歳以上の男女
調査方法	郵送による配布・回収
発送数	3,500通
有効回収数	1,489通
有効回収率	42.5%

市 民意識調査は、市が実施している施策の「重要度」や「満足度」などを把握するため、3年に1度実施しているものです。これは、平成19年度を初年度とする「第1次田原市総合計画」の進捗管理と、市政へ市民の皆さんの意識を反映することを目的としています。

今回は、平成22年7月に実施した

調査の結果概要をお知らせします。



田原市の住みよさについては、おむね90%以上の方が、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と評価しています。

田原市の住みよさについて

●田原市が優れていると感じること（複数選択・上位のみ掲載）	
海・山などの自然環境	75.5%
農業の発達	51.1%
人の温かさ	23.4%
隣近所の助け合い	21.8%
工業の発達	12.3%
買い物などの生活の利便性	12.3%
医療・福祉の充実	11.6%
各種公共施設の整備状況	9.7%
住環境の快適さ	8.4%
子育てのしやすさ	8.0%

田原市が優れていると感じることは、「海・山などの自然環境」が75.5%、次いで「農業の発達」「人の温かさ」「隣近所の助け合い」などがあげられています。

優れないと感じると

●田原市に欠けていると感じること（複数選択・上位のみ掲載）	
交通の利便性	55.3%
買い物などの生活の利便性	36.0%
医療・福祉の充実	34.3%
余暇を楽しむ機会や場所	34.1%
雇用機会の充実	30.1%
街並みなどの都市景観	13.4%
各種公共施設の整備状況	11.5%
環境共生への取り組み	8.7%
工業の発達	8.0%
隣近所の助け合い	6.6%

田原市に欠けていると感じることは、「交通の利便性」が55.3%、次いで「買い物などの生活の利便性」「医療・福祉の充実」「余暇を楽しむ機会や場所」などがあげられています。

欠けていると感じると